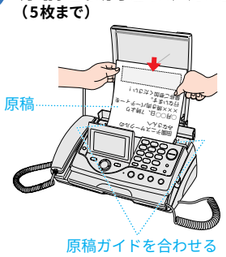
実際に使ってみよう！

コピーのしかた

1 原稿を表向きに入れる
（5枚まで）



2 ファクス／コピー **を2回押す**

コピーを始めます。

取扱説明書 76ページ

送信のしかた

1 原稿を表向きに入れる
（5枚まで）

2 相手の番号を押す

3 ファクス／コピー **を押す**

相手のファクスが受信に切りかわると、スピーカーから「ピーヒョロロ」と聞こえ送信を始めます。

取扱説明書 82ページ

留守番電話の使いかた

1 時刻表示中に 留守 **を押す**

留守 が点灯され、応答メッセージが流れます。

●相手が電話をかけてくると
呼び出し音が5回鳴ったあと
用件を録音します。

●相手がファクスを送ると
呼び出し音が5回鳴ったあと
自動的にファクスを受信します。

取扱説明書 91ページ

電話とファクスの受けかた

取扱説明書 85・86ページ

電話とファクスを受ける

呼び出し音が鳴っている間に、受話器を取り上げる、
または子機を充電器から取り上げる

相手が電話のときは話ができます。
相手が「ファクスを送る」と言ったら

相手がファクスのときは
「ポーポー」と聞こえる。

親機は ファクス／コピー を押す、子機は 保留／内線 を押し、0ワ を押します。

受話器を戻す、または子機の 通話 が消灯後に子機を充電器に戻す

ファクスの受信を始めます。

設定した回数の
呼び出し音が
鳴り終わると

相手に「ファクシミリに切りかえます」とメッセージが流れます。

ファクスの受信に切りかわります。

インフォメーションセンター
ムラテック製品のお取り扱い方法やアフターサービスに関するご相談は、下記へお問い合わせください。

フリーダイヤル
0120-610-917

●受付時間（日・祝日は休ませていただきます。）
月～金　9:00～18:00
土　9:00～17:00

※フリーダイヤルはお間違えのないよう、番号をよくご確認の上おかけください。

9RR6P35AA2300
D96-90100-60

読んで解決！

あれ？っと思った時に…

カンタン操作ガイド

V-185CL

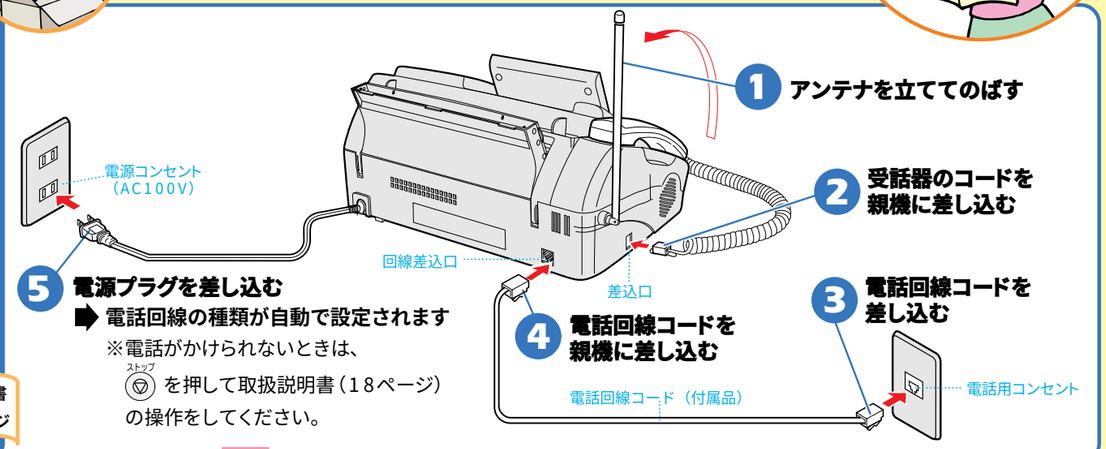
muratec

保存版

このガイドは、電話、ファクス、コピーが使えるまでの手順とお使いのときによくあるトラブルの解決法を説明しています。
後々お役に立ちますので必ず保管してください。

設置からはじめよう！

接続のしかた



➡ 電話回線の種類が自動で設定されます

※電話がかけられないときは、
ストップ を押して取扱説明書（18ページ）の操作をしてください。

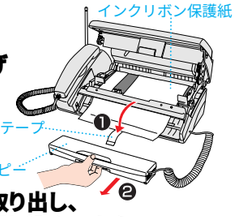
取扱説明書 17ページ

インクリボン保護紙の取り外しかた

1 右側の灰色のオープンレバーを上向きへ引き操作パネルを開ける

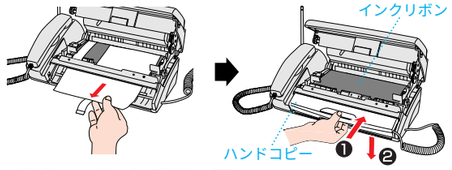
2 インクリボン保護紙のテープをはがし、ハンドコピーを持ち上げながら引き出す

ハンドコピーを取り外すと「ピロンピロン」と鳴ります。

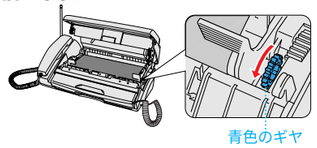


3 インクリボン保護紙を取り出し、ハンドコピーを奥まで押し込んでから「カチッ」と鳴るまで確実に下に押す

ハンドコピーを取り付けると「ピリッピリッ」と鳴ります。



4 青色のギヤを手前に回してインクリボンのたるみをとる



5 操作パネルを閉める

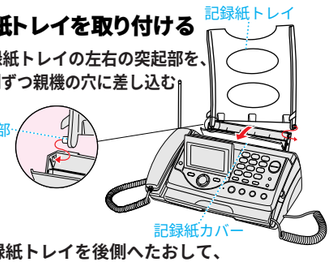
取扱説明書 19ページ

記録紙トレイと原稿挿入口カバーの取り付けかた

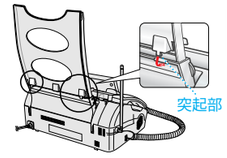
1 記録紙カバーを手前にたおす

2 記録紙トレイを取り付ける

① 記録紙トレイの左右の突起部を、片側ずつ親機の穴に差し込む

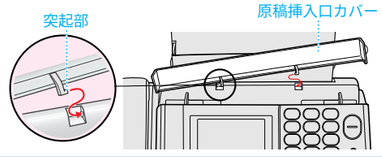


② 記録紙トレイを後側へたおして、記録紙トレイの背面にある2つの突起部を親機にはめる



3 記録紙カバーを戻す

4 原稿挿入口カバーの左右の突起部を片側ずつ親機の穴に差し込む



取扱説明書 21・22ページ

インクリボン（40m）＜品番：PF 30A＞のご注文はお買い上げの販売店またはインフォメーションセンターへ

記録紙のセットのしかた

1 記録紙カバーを手前におす

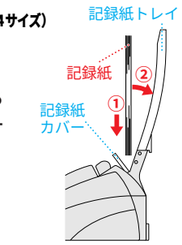
2 記録紙を図のようにさばく

3 記録紙をセットする（A4サイズ）

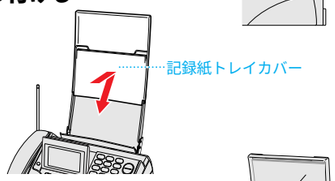
印刷する面を裏向きにしてください。

① 記録紙を真上から入れる

② 記録紙トレイ側にたおす

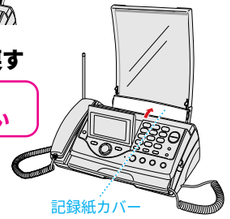


4 記録紙トレイカバーを取り付ける



5 記録紙カバーを戻す

記録紙カバーは必ず戻してください

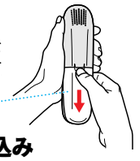


取扱説明書 23ページ

子機の充電のしかた

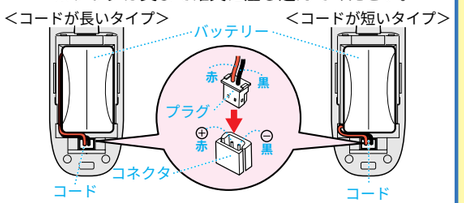
1 バッテリーブタを開ける

※図のように親指でミゾの部分を押しながら矢印の方向へ引いてください。



2 バッテリーのプラグを差し込み バッテリーを入れる

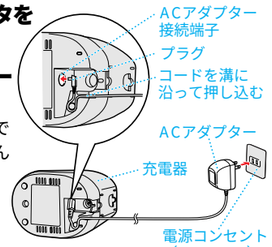
※プラグは奥まで確実に差し込んでください。



3 バッテリーブタを閉める

4 ACアダプターを接続する

※プラグは奥まで確実に差し込んでください。



5 充電器に置いて充電する

充電中は、充電／着信ランプ（緑色）が点灯します。

※いっぱいに充電されても、充電／着信ランプは消えません。そのまま充電を続けても問題はありません。

必ず14時間は充電してください

取扱説明書 25ページ

バッテリー<品番：NTL-14>のご注文はお買い上げの販売店またはインフォメーションセンターへ

日付と時刻の合わせかた

お買い上げ時など約18時間以上電源が入っていない状態が続くと「1月1日 0：00」と点滅表示されます。以下の操作で日付と時刻を正しく合わせてください。子機は自動的に親機と同じ時刻が表示されます。

1 おたすけ 決定 を押し、□電話帳 の▼または▲を押して「トケイヲ タダシク アワセタイ」を選ぶ

2 おたすけ 決定 を押す

3 ダイヤルボタンで、日付と時刻を入力する

＜例：2010年12月24日午後3時06分＞

1 0 1 2 2 4 1 5 0 6

4 おたすけ 決定 を押す

取扱説明書 28ページ

キャッチホン・ディスプレイ ナンバー・ディスプレイ について

ナンバー・ディスプレイ、キャッチホン・ディスプレイは、NTTとの契約が必要です。（有料）

NTT側で回線の工事が行なわれサービスが開始されると、利用できます。

本機でナンバー・ディスプレイ、キャッチホン・ディスプレイを利用または解約するときは、本機の設定は必要ありません。

取扱説明書 99・111ページ

こんなときには FAX Q&A

Q1 どのボタンを押しても動かないときは？

A 以下の操作をしてください。

取扱説明書 130ページ

操作手順

親機

1 電源プラグを電源コンセントから抜く

2 約5秒後、もう一度電源コンセントに差し込む

子機

1 子機のバッテリーを取り外す

2 もう一度バッテリーを入れ直す

※一部設定内容がお買い上げ時の設定に戻ります。

Q2 電話回線の設定を変更したいときは？電話がかけられないときは？

A 電話回線の種類をかえてください。

取扱説明書 18ページ

操作手順

1 おたすけ 決定 を押し、□電話帳 の▼または▲を押して「デンワガ カケラレナイ」を選ぶ

2 おたすけ 決定 を2回押す

3 「117」や「177」へダイヤルして電話がかけられることを確かめる

1〜3の操作後、電話がかけられないときは、もう一度1〜3の操作をしてください。

※**ADSL回線をご利用のとき**に、それでもなお電話がかけられないときは、契約しているADSL接続事業者へお問い合わせください。

Q3 “メモリーザンリョウ アリマセン”と表示したときは？

A 不要な録音内容を消したり、メモリー受信の内容を印刷して、メモリー残量を増やしてください。

取扱説明書 86・94・95ページ

操作手順

メモリー受信を消すには

ファクス／コピー

インクリボンと記録紙をセットした状態で を押して、メモリー受信の内容を印刷してください。

印刷するとメモリー受信の内容が消えます。

用件を消すには

1 留守 通話録音 再生 を押す

2 消す用件の再生中にキャッチ／消去 を2回押す

自作応答メッセージを消すには

1 おたすけ 決定 を押し、□電話帳 の▼または▲を押して「オウトウメッセージヲ ロクオン」を選ぶ

2 おたすけ 決定 を押す

3 □電話帳 の▼または▲を押して「ショウキョ」を選ぶ

4 おたすけ 決定 を押す

Q4 呼び出し音の音量を調節したいときは？

A 以下の操作をしてお好みの音の大きさに切りかえてください。

取扱説明書 41・42ページ

操作手順

親機

1 音量 を押し、□電話帳 の◀または▶を押して音量を調節する

外線、内線は同時に変更されます。

※「切」に設定したときは「ピピッ」と鳴り、ディスプレイに「切」と表示されます。

子機

1 音量 を押して調節する呼び出し音を選ぶ

音量 を1回押す ⟶ 外線

音量 を2回押す ⟶ 内線

2 ▲▼ の▼または▲を押して音量を調節する

※「切」に設定したときは、「ピピッ」と鳴り、外線音量のときは、ディスプレイに「呼出音切」と表示されます。

Q5 コピーをしたとき、記録紙に縦線が入るときは？送信相手から「縦に線が入って読みづらい」と言われたときは？

A ハンドコピーのガラス面を柔らかい布でふいてください。

取扱説明書 126ページ

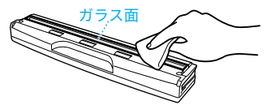
クリーニングの操作方法

1 ハンドコピーを取り外す

ハンドコピーを持ち上げながら引き出してください。

「ピロンピロン」と鳴ります。

2 柔らかい布でハンドコピーのガラス面をふく



3 ハンドコピーを取り付ける

奥まで押し込んでから「カチッ」と鳴るまで確実に下に押します。

「ピリッピリッ」と鳴ります。

4 コピーをして確認する

※黒い線が残っているときは、もう一度ふいてください。